



平成28年11月11日

各 位

会 社 名： 住江織物株式会社  
代表者名： 取締役会長兼社長 吉川 一三  
(コード番号：3501 東証第一部)  
問合せ先： 執行役員経営企画室部長 新實 啓悦  
(TEL 06-6251-6803)

**(再訂正)「平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について**

当社は、平成28年10月28日に開示いたしました『(訂正)「平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について』の一部を訂正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 訂正内容と理由

有価証券報告書等の訂正報告書の確認作業において、誤記載が判明したものであります。

2. 訂正箇所

(訂正)「平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

**訂正後の記載**

添付資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以 上

## 訂正後の記載

添付資料

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

(訂正後)

当第3四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や円安進行による輸出環境の改善、また、新政権による経済政策への期待感から株価が上昇するなど、景気の先行きに明るさが見え始めました。一方海外では、米国が国内需要や雇用情勢の改善から景気の回復傾向にあるものの、欧州諸国は債務問題が依然として解消されておらず、景気停滞が続いております。

このようななか、当第3四半期における連結業績は、売上高590億95百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益10億53百万円（同192.4%増）、経常利益13億3百万円（同169.5%増）、四半期純利益7億40百万円（前年同期 四半期純損失3億24百万円）となりました。

<後略>

(訂正前)

当第3四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や円安進行による輸出環境の改善、また、新政権による経済政策への期待感から株価が上昇するなど、景気の先行きに明るさが見え始めました。一方海外では、米国が国内需要や雇用情勢の改善から景気の回復傾向にあるものの、欧州諸国は債務問題が依然として解消されておらず、景気停滞が続いております。

このようななか、当第3四半期における連結業績は、売上高590億95百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益10億53百万円（同146.5%増）、経常利益13億3百万円（同169.5%増）、四半期純利益7億40百万円（前年同期 四半期純損失3億24百万円）となりました。

<後略>